# 太閤以外で作成されたアンケートデータを太閤データに 変換して使用する方法

# ■機能概要

業者様などから納品されたアンケートの回答データは、その登録形式が業者様ごとに異なるため、このま までは太閤データとして利用できません。

ここでは、EXCEL アンケート太閤以外で作成されたアンケートデータを EXCEL アンケート太閤で利用で きるデータ形式に変更する方法を説明します。

### ★ 説明用語について

以下「太閤以外で作成されたアンケートデータ」→「元データ」と呼び、説明していきます。

### ★ 説明の前提条件

ここではでは「項目設定」「カテゴリー名登録」など、EXCEL アンケート太閤の基本操作を 理解しているものとして説明いたします。

太閤の基本操作等については、製品添付の「導入編ユーザーズマニュアル」より

「4章 ソフトに触れてみましょう」 をご参照ください。

# ■変換手順

変換手順は大きく4ステップに分けることができます。

ステップごとに分けて説明していきます。

変換前の準備	変換作業を始める前の説明です。
ステップ1:	<b>元データを Excel のブック形式データとして保存</b> 元データを Excel のブック形式データ(xls ファイル)へ変換し、保存するま でを説明します。
ステップ2:	<b>元データの内容に合わせて太閤データファイルを作成</b> 【ステップ 1】で作成したアンケートの元データに合わせて、 EXCEL アンケート太閤を使用して太閤データファイルを作成します。
ス <del>テ</del> ップ 3:	<b>元データの内容を太閤データファイルにコピー</b> 【ステップ2】で作成した太閤データファイルに【ステップ1】で作成し た元データの内容をコピーするところまで説明します。
ステップ4:	<b>太閤の「データ加工」機能で取り込んだデータを編集</b> 【ステップ 3】で作成した太閤データファイルを、アンケート質問票のイ メージで集計・解析できるように、太閤の「データ加工」機能を利用して 編集します。
その他	他のデータ変換例 上記【ステップ 1】~【ステップ 4】で紹介していないデータの変換例を ここで紹介します。

# ■変換前の準備

ここでは変換作業をおこなう前に理解していただきたい事項を説明いたします。

# 1. 太閤データファイル形式

太閤データファイルは、Excel97-2003 ブック形式(.xls)の Excel ファイル上に、太閤データ形式を構築しています。ただし、通常の Excel 形式ファイル拡張子名(.xls)ではなく、(.tko)と拡張子を変更して利用しています。太閤がインストールされていないパソコンでも、Excel さえあれば、太閤データファイル内容の閲覧、編集することが可能です。

★ 太閤データファイルの直接編集・変更をおこなう場合には細心の注意を払い、自己責任においてお願いいたします。

### 2. ここで説明するアンケートイメージ例

●アンケート質問イメージ

問1. あなたの好きな野球チームを全てお教え下さい(○はいくつでも)
1.巨人 2.阪神 3.中日 4.広島 5.物사 6. 横浜
問 2. プロ野球で今後改善して欲しい点がありましたらお書きください。
問 3 あなたの性別を教えてください。(○はひとつ)
問 4. あなたの年齢を教えてください。
才 才

●アンケート回答データイメージ

# (カンマ区切り形式テキストファイル(CSV 形式):10件のデータ)

1,0,1,0,0,0,入場料を安くして欲しい,1,35
0,1,0,0,0,0,最後まで TV 中継して欲しい,1,43
0,0,0,0,0,1,,2,38
0,1,0,1,0,0,試合時間を短くして欲しい,2,25
0,0,0,1,0,球場の椅子が狭い,1,23
0,0,1,0,0,0,大型スクリーンを増やして欲しい,2,28
1,0,0,0,0,0,TV 放送試合を多くして,1,35
0,0,0,0,0,1,TV 解説が面白くない,2,23
0,1,0,0,0,0,試合のテンポを早くして,1,45
0,0,0,0,0,0,地方での試合を増やして,2,24

このデータを InputData.txt としてファイル保存したと仮定します。

- ★ このファイルは PDF 閲覧ソフトのコピー&ペースト機能により簡単に作成できます。
- ★ ここで紹介されているファイルはすべて太閤オリジナルディスクに収録されています。 「マニュアル演習用データ」フォルダに InputData.txt として収録されています。

# 3. EXCEL アンケート太閤のデータ形式説明

# ●太閤のデータ格納形式

太閤ファイルの格納形式は、質問形式ごとに異なります。 ここで質問形式ごとに格納するデータ形式を説明します。質問形式の詳細については、 「1 章 5.処理できる調査票」をご参照ください。

単数回答(SA)形式	1 セルの中に、選択された選択肢(カテゴリー)の番号を格納します。
	選択肢(カテゴリー)番号は 1~250 までの連続した整数です。0(ゼロ)は
	使用しません。A,B,Cなどの数字以外の文字は使用できません。
	【例】 3
	★このドキュメントでは 「SA 形式」と略称します。
複数回答(MA)形式	1 セルの中に、""(ダブルクォーテーションマーク)で括って、選択肢(カテ
	ゴリー)番号をカンマ区切りで指定します。
	選択肢(カテゴリー)番号は 1~250 までの連続した整数です。
	A,B,C などの数字以外の文字は使用できません。
	【例】 "1,2,5"
	★このドキュメントでは 「MA 形式」と略称します。
数量回答形式	1 セルの中に、選択された数値を直接設定します。
	【例】 15
	★このドキュメントでは <b>「数量形式」と略称</b> します。
文字回答形式	1 セルの中に、文字や文章などを直接設定します。
	【例】 TV 解説が面白くない
	★このドキュメントでは <b>「文字形式」と略称</b> します。

# ■ステップ1:元データを Excel のブック形式データとして保存

このステップでは、元データを Excel のブック形式データ(xls ファイル)へ変換し、保存するまでを説明します。操作はすべて Excel 上でおこないます。EXCEL アンケート太閤は使用しません。

★ 既に Excel 上に元データを読み込んでいる場合には【ステップ 2】へ

この例では、カンマ区切り形式テキストファイル(CSV 形式)の InputData.txt を Excel のテキストウイ ザードを使用して Excel に読み込む手順を説明します。

# 1. Excel を起動します。

Windows のスタートメニュー等から Excel のみを起動します。

Excel メニュータブの「ファイル」→「開く」を選択します。
 Excel2013 以降の場合には、「開く」画面から「参照」を選択すると、「ファイルを開く」
 ダイアログが表示されます。

# 3. テキスト形式ファイルを Excel で読み込みます。

ファイルの種別を「テキストファイル」に設定すると元データ「InputData.txt」ファイルが表示されます。このファイルを選択して 開く(O) ボタンを押します。



# **★** このデータはオリジナルディスクに収録されています。

太閤オリジナルディスク「マニュアル演習用データ」フォルダに InputData.txt として収録されています。

# 4. テキストファイルウィザード - 1/3 が表示されます。

(1) 「元データ形式」で、「カンマやタブなどの区切り・・・」を選択します。 次へ(N)> ボタンを押します。



# 5. テキストファイルウィザード - 2/3 が表示されます。

このダイアログでは「区切り文字」の設定をします。

- (1) この例ではカンマ区切りのデータなので、「カンマ」を選択しています。
- (2) 「データのプレビュー」欄で、正しくデータが区切られていることを確認します。
- (3) 確認後に 次へ(N)> ボタンを押します。

テキスト ファイル ウィザード - 2 / 3	8 ×					
フィールドの区切り文字を指定してください。「データのプレビュー」ボックスには区切り位置が表示されます。						
区切り文字 ■ <u>                                     </u>						
データのブレビュー( <u>P</u> )						
1     0     1     0     0     入場料を安くして欲しい     1     35       0     1     0     0     0     最後までTV     中継して欲しい     1     43       0     0     0     0     1     2     38       0     1     0     0     0     1     2       0     1     0     0     0     1	•					
キャンセル 〈 戻る(B) 次へ(N) >						

# 6. テキストファイルウィザード - 3/3 が表示されます。

- (1) 「データのプレビュー」欄で、区切られたデータごとに「列のデータ形式」を指定します。
- (2) 通常のデータは「G/標準」ですが、文章データなどは「文字列」の指定をします。Excel により誤 変換されることを防ぐためです。
  - ★「日付(D)」形式は使用できません。
    数値データの内容により Excel の日付形式データに変換される場合があります。
    日付形式データは太閤で処理できません。誤変換される場合には「文字列」に指定します。
- (3) すべての指定後に「完了」 ボタンを押します。

テキスト ファイル ウィザード - 3	2 × 3	
図 相上たたたのないのデー かぜつだた 認むない	てください。	
列のデータ形式		
○ G/標準(G) ○ 文字列(T)	[G/標準]を選択すると、数字は数値に、日付は日付形式の値に、その他の値は文字列に	
◎ 日付( <u>D</u> ): YMD ▼	1 (米C1 によ 9 。	
◎ 削除する(1)		
データのプレビュー(P)		
□ <u>6/標準6/標準6/標準6/標準6/標準6/標準6/標準6/標準6/標準6/標準</u>		
	入場料を安くして欲しい 1 35 最後までTV 中継して欲しい 1 43	
ρρρρρ		
	試合時間を短くして欲しい 2 25	
		J
	キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > <b>完了(F)</b>	J
		_

# 7. 読み込んだデータが表示されます。

ここで読み込んだーデータの内容を確認します。「列がずれていないか?」 「数値データが右詰表示されているか?」(Excel に数値と認識されると右詰表示されます) 「誤変換されていないか?」など確認します。

	K   🛃 🔊 - (	9 - I	Ŧ				Inp	outData	.txt -	Microsoft E	ixcel			
	ファイル ホー	挿入	ページ レイアウ	7ト 数式	データ									
	Ê *.	MS	Pゴシック	· [	11 · A	A <sup>*</sup> ≡ <b>≡</b>	≡ ≫		標準		*		5	
ļ	貼り付け 🌱	в	ΙŪ·	🗄 •   🌺	· <u>A</u> · <u>#</u>	• E =		* <b>a</b> * *	<b>9</b> -	%,	€.0 .00 .00 →.0	条件( 書式	対き テーブルとし 、・ 書式設定	;
1	リップボード 🖙			フォント		Es .	配置	- G		数値	E.		スタイル	
	A		В	С	D	Е	F	G		Н	I		J	
	1	1	0	1	0	0	0	入場料	を安	1		35		
	2	0	1	0	0	0	0	最後ま	:でTN	1		43		
	3	0	0	0	0	0	1			2		38		
	4	0	1	0	1	0	0	試合時	間を	2		25		
	5	0	0	0	0	1	0	球場の	)椅子	1		23		
	6	0	0	1	0	0	0	大型ス	クリー	2		28		
	7	1	0	0	0	0	0	TV 放	送試	1		35		
	8	0	0	0	0	0	1	TV 解	説が	2		23		
	9	0	1	0	0	0	0	試合の	テン	1		45		
	10	0	0	0	0	0	0	地方て	の証	2		24		
	11													
	10													

★ このデータはオリジナルディスクに収録されています。 太閤オリジナルディスク「マニュアル演習用データ」フォルダに InputData.txt として収録されています。

# 8. 取り込んだデータを保存します。

- (1) Excel のシート上に表示されたデータを保存します。
   Excel メニューの「ファイル」→「名前を付けて保存」を選択すると「名前を付けて保存」ダイア ログが表示されます。
- (2) 下図のようにファイルの種類を「Excel97-2003 ブック(\*.xls)」形式を選択して 保存(S) ボタン を押します。

▲ 名前を付けて保存					X
○○ - ↓ « ユーザー <b>,</b> es	sumi_ap2 , マイ ドキュメント	▶ 太閤データ	<ul> <li>← 人間デー</li> </ul>	-夕の検索	٩
整理 ▼ 新しいフォルダー				:==	0
<ul> <li>1</li> <li>1</li> <li>2</li> <li>3</li> <li>4</li> <li>5</li> <li>5</li></ul>	▲ 名前 <sup>▲</sup>	更新日日	寺 種类	<u>a</u>	サイズ
■ デスクトップ (論 ライブラリ	ファイルの種類を「 形式で保存します	Excel97-2003 ブッ -。	ク(*.xls)		
<ul> <li>■ コンピューター</li> <li>▲ ボリューム (C:)</li> <li>□ ーカル ディスク (D:)</li> <li>ファイル名(N): InputData.x</li> </ul>	tis the second s	III			•
ファイルの種類(I): Excel 97-20	03 ブック (*.xls) &を味げりる	ツール( <u>L</u> )	▼ 保存( <u>s</u>	2) <b>+</b> 72	• ンセル

# 9. 「InputData.txt」ファイルの保存

「InputData.txt」ファイルが「InputData.xls」として、Excel 形式データに変換され、 保存されます。

これで「ステップ 1」は終了です。

★ **このデータはオリジナルディスクに収録されています。** 太閤オリジナルディスク「マニュアル演習用データ」フォルダに InputData.xls として収録されています。

# ■ステップ2:元データの内容に合わせて太閤データファイルを作成

このステップでは、【ステップ1】で作成した元データ「InputData.xls」を取り込むために、 EXCEL アンケート太閤を使用して太閤データファイルを新規作成します。

★ このデータはオリジナルディスクに収録されています。 太閤オリジナルディスク「マニュアル演習用データ」フォルダに InputData.xls として収録されています。

# 1. 太閤データファイルを新規作成します。

元データを格納するための太閤データファイルを新規作成します。

- (1) Windows スタートメニューより「EXCEL アンケート太閤」を起動します。
- (2)「太閤 Ver.5」タブより「太閤ファイル管理」→「新規作成」で太閤データファイルを新規作成し ます。この例では 調査名を「好きな野球チーム」ファイル名を「野球アンケート.TKO」として作 成します。

# 2. 元データの内容を確認します。

太閤データファイルの項目設定、カテゴリー名登録をおこなうために、今一度【ステップ1】の 「InputData.xls」ファイルの内容を確認します。



#### (1) 太閤の内部データ形式

Excel シートデータの1列は、太閤では1設問(項目)として処理します。 上記データはA列~I例の9列です。これに合わせて 9個の質問(項目)として太閤では項目設定をおこないます。

# (2) アンケート上の質問数と太閤での質問(項目)数が異なる理由

質問数が異なる理由は、MA 形式質問の登録方法が異なるためです。

● 元データの「アンケート上での質問」の MA 形式

選択子(カテゴリー)ごとに1列を使用し[1=選択 / 0=未選択]を登録する形式。

●太閤の MA 形式

1列中に"1,3,5"とすべての選択子(カテゴリー)を登録する形式。

#### ★ MA形式データの取り込み方法

MA 形式のデータ登録方法が異なるため、元データの複数回答形式データを太閤の MA 形式データとして そのまま取り込むことができません。 この例では、元データの形式に合わせて、選択子(カテゴリー)ごとに SA 形式 [1=選択 / 0=未選択]として取り込み、 【ステップ 4】において、太閤の「データ加工」機能で正式な複数回答形式に自動変換します。

3. [1=選択 / 0=未選択]形式で登録された MA 形式 の項目設定方法

元データの問1は、「好きな野球チームを回答する」という MA 形式の質問です。 元データの内容(InputData.xls)を見ると、○が付いたチーム名に"1"を登録する データ形式になっています。

これは、

「あなたは○○チームが好きか?」 「はい」→1、「いいえ」→0

と回答する単数形式(SA)の質問が6設問ある、と置き換えて考えます。

このような考え方で、今回の元データの回答データを太閤の項目設定に当てはめると、

チームごとに SA 形式・カテゴリー数が 2 のデータとなります。

チーム数が6なので、同様の質問が6項目になります。

この考え方に従い、項目設定/カテゴリー名登録をおこなうと、以下のような設定になります。

# 【項目設定/修正】画面イメージ

行 No.	項目 No.		項目名		データ 形態	親元項目 No.	カテ ゴリー数	小数点 桁数	質問文
フラク	,	入力する		-	入力する 🔻	入力する 🔻	入力する 🔻	入力する 👻	入力しない
	1				1		2		
	2 2	阪神			1		2		
	3 3	甲日	▶ 問1				2		
	4	広島							
		ヤクルト							
	5 5	横浜	N 88 A						
	1 7	改善要望	► 間 Z		4		0		
	8 8	性別	▶ 問3		1		2		
	9 8	年齢	▶ 問4		3		0		

# 【カテゴリー名登録/修正】画面イメージ

項目 1~6(問 1)

אַזיזע אָד No.	カテゴリー名	質問文
$\frac{1}{2}$	好き 嫌い	

項目 8(問 3)

אָזיז אָד No.	カテゴリー名	質問文
$\frac{1}{2}$	男性 女性	

4. 項目情報、カテゴリー情報を登録して EXCEL アンケート太閤を終了します。

項目設定/カテゴリー名登録の登録後、太閤を終了します。 終了時に「野球アンケート.TKO を保存しますか?」ダイアログが表示されます。 ここで はい を選択して終了します。

# これで【ステップ2】は完了です。

# ■ステップ3:元データの内容を太閤データファイルにコピー

このステップでは、ステップ2で作成した太閤データファイル「野球アンケート.TKO」の データエリアに、ステップ1で変換した元データ「InputData.xls」の10件のアンケートデータ内容をコ ピーします。

この編集作業は Excel 上でおこないます。

# 1. Excel を起動します。(太閤ではなく Excel のみ起動します)

【ステップ 2】作成した太閤ファイルと【ステップ1】で作成した元データを Excel に 読みこみます。

- ★ 「InputData.xls」「野球アンケート.TKO」とも、同一フォルダにあるものとします。 (太閤オリジナルディスク「マニュアル演習用データ」フォルダに収録されています。)
- (1) Excel の「ファイル」タブより「開く」を選択します。

(Excel2013以降は「参照」を選択)「ファイルを開く」ダイアログが表示されます。



- (2) ファイルの種類を「すべてのファイル(\*.\*)」に変更すると「InputData.xls」 「野球アンケート.TKO」ファイルが表示されます。
- (3)「InputData.xls」「野球アンケート.TKO」ファイルを Ctrl キーを押しながらマウスで選択し、 開く(O) ボタンを押すと、同時に読み込むことができます。(別々に読み込んでも OK です)
- (4) 読み込み時に「開こうとしているファイル'野球アンケート.TKO'は、実際にその拡張子が示すファ イル形式ではありません。・・・」旨のメッセージが表示された場合には、 はい を選択します。
- (5) 以上でファイル読み込みは完了です。

# 2. アンケートデータのコピー

「InputData.xls」のアンケートデータを「野球アンケート.TKO」のデータエリアに コピーします。

 Excel の表示で「InputData.xls」の内容が表示されていない場合には、 下図のように「表示」タブより「ウィンドウの切り替え」をクリックし、 「InputData.xls」を選択します。

9	表示							۵ (	) - 6	P
X	<b>?</b> х-ь	100% 選択範囲に合わせて 拡大/編小 ズーム	・ 新しいウィンドウ・	を開く <u></u> 分割 表示しない 定 、 用表示 ウィンド	い 通算 つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ	作業状態の 保存	ウィンドウの 切り替え、 1 野	マクロ マクロ ×	тко	
		F G I	H I	J	К	L	✓ <u>2</u> In	outData.x	s	
	0	U 八場料を安 O 最後までTN	1 3	3			<u>3</u> B0	OK2		J
	0	1	2 3	8						

(2) マウスでセルA1 → I10までをドラッグして、下図のようにセルを選択します。

	レイアウト 💷	至圓囬衣不		_				拡大/縮小		イントリペの回正 *
	ブックの	表示		表示			ズ	- <u>L</u>		
		В	С	D	E		F	G	Н	I
1	1	0	1	0		0	0	入場料を安	1	35
2		1	0	0		0	0	最後まで下	1	43
3	0		0	0		0	1		2	38
- 4	0	1		1		0	0	試合時間を	2	25
5	0	0	0	0		1	0	球場の椅子	1	23
6	0	0	1	0		-	0	大型スクリ・	2	28
7	1	0	0	0		0	0	TV 放送試	1	35
8	0	0	0	0		0	1	TV 用年ave by	2	23
9	0	1	0	0		0	0	試合のテン		
10	0	0	0	0		0	0	地方での証	- 2	24
11										

(3) マウスの右ボタンを押して、サブメニューを表示して「コピー」を選択します。

Γ		レイアウト 🖳	全画面表示		MS Pゴ × 11 × ▲ ▲ ▲ ■ × % , 国	ウインドウ枠の固定、
l		<u>ר</u> שיר	の衣示			
L		A	В	C		I
L	1	1	0		1 0 0 0入場料を安	1 35
l	2	0	1		↓ IJŊBŊ(T) 0 最後までT)	1 43
ŀ	3	0	0		Ph 74-(C)	2 38
l	- 4	0	1		(2) (2) (2) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3	2 25
l	5	0	0		■ パリコン ション・ 0 球場の椅子	1 23
l	6	0	0		0 大型スクリ	2 28
l	- 7	1	0		NTを選切して見たり(tt)(c) OTV 放送試	1 35
l	8	0	0		1 TV 解説が	2 23
I	9	0	1		挿入(I) 0 試合のテン	1 45
I	10	0	0		削除(D) 0 地方での証	2 24
L	4.4				·····	

(4) (1)の手順で「ウィンドウの切り替え」より、「野球アンケート.TKO」ファイルを表示します。 ここで下図のように「原データ 11」シートをクリックします。

	A	В	С	D	E	F	G	H	Ι	J
1	全体情報	9		9	7	0	1	1		集
2	調査名	項目数上	回答者数	項目数(复	SA項目	MA項目	数量項目	文字項目	回答者数	(実際) 🛽
- 3	好きな野球	1016	65000	9	7	0	1	1		Į –
4										
5	項目情報									
6	項目No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9
7	項目名(半	巨人	阪神	中日	広島	ヤクルト	横浜	改善要望	性別	年齢
8	形態のコ	1	1	1	1	1	1	4	1	3
9	データ形!	SA	SA	SA	SA	SA	SA	文字	SA	数量
10	親元項目									
11	カテゴリ	2	2	2	2	2	2		2	
12	小数点桁	第1日 (シュニノ	簡明の「クロン	こと的1月の 一次	7年7651日	/百二, 544	- 石二、 わ4の	/西型、内4の	1 /百二, 54	
			VETEZ / 97	141日1113 / ソ	(人) 41日1年(	(原丁 1911)	<u>泉ナータ12</u>	<u>/</u> 原丁 ~913	5 / 原子 一刻1	4/項日加工版

「野球アンケート.TKO」ファイルのアンケートデータ格納エリアが表示されます。

(5) А В 3 セルをクリックします。(太閤のデータエリアの先頭)

マウスの右ボタンを押します。表示されたサブメニューよりBの「形式を選択して貼り付け(S)」をクリックします。

さらに表示されたサブメニューより、 C 「形式を選択して貼り付け(S)」を選択します。

![](_page_11_Picture_7.jpeg)

(6) 「形式を選択して貼り付け」ダイアログより、「値(V)」を選択し、 OK ボタンを押します。 ? X 形式を選択して貼り付け 貼り付け ◎ コピー元のテーマを使用してすべて貼り付け(出) \*\*=\*/=) ◎ 罫線を除くすべて(X) ◎ 値(\) ◎ 列幅(₩) ◎ 数式と数値の書式(R) ਾ ਸ਼ਾਅਹ (O) לעצב (O) ◎ 値と数値の書式(U) 〇 入力規則(N) ○ すべての結合されている条件付き書式(G) 演算 しない(0) ○ 乗算(M) ◎ 加算(<u>D</u>) ○ 除算(I) ◎ 減算(<u>S</u>) 空白セルを無視する(B) 一行列を入れ替える(E) リンク貼り付け(L) OK キャンセル

#### ★ 「形式を選択して貼り付け」をする理由

太閤では、データ内容は全てセル内に実際の数値や文字列が格納されている必要があります。 Excelの貼り付け方法により、データ内容ではなく「セル参照」による貼り付けや、 「数式」の貼り付けがおこなわれる場合があります。 これらのデータ貼り付け方法は、画面上では区別がつかないので確実な方法として「形式を選択して貼り付け」 によるデータの貼り付けをおこなっています。

(7) 下記のようにデータが貼り付けられれば OK です。

	A	В	C	D	E		F G	H	I	J
1			1	2	3	4	5	6 7	8	9
2	回答者(or	巨人	阪神	中日	広島	ヤク	ルト 横浜	改善要望 🖞	生別 年齢	ť
- 3	1		1	0	1	0	0	0 入場料を5	1	35
4	2		0	1	0	0	0	0 最後までI	1	43
5	3		0	0	0	0	0	1	2	38
6	4		0	1	0	1	0	0 試合時間~	2	25
- 7 -	5		0	0	0	0	1	0 <mark>球場の椅</mark>	1	23
8	6		0	0	1	0	0	0 大型スク1	2	28
9	7		1	0	0	0	0	OTV 放送試	1	35
10	8		0	0	0	0	0	1 TV 解説が	2	23
11	9		0	1	0	0	0	0 試合のテ:	1	45
12	10		0	0	0	0	0	0 <mark>地方での</mark> 記	2	24
13										

(8) 正しくデータが貼り付けられているかをここで確認します。
 太閤データファイルでは、ステップ2の(3)でおこなった項目設定の内容が、
 「太閤データ登録エリア」に反映されています。

### ●原データ 11 の行の意味

1 行目:	項目 No.(質問番号)
2 行目:	項目名(質問のタイトル)
3 行目以後:	アンケートデータ登録エリア

# ★ 貼り付けたアンケートデータの貼り付け位置を確認します。

項目設定の内容と「InputData.xls」よりコピーしたアンケートデータの内容位置が 正しくコピーされているかを確認します。

![](_page_13_Figure_6.jpeg)

# 3. コピーしたアンケートデータ件数の登録

「野球アンケート.TKO」の「システム管理」エリアに「InputData.xls」ファイルよりコピーしたアン ケートデータに登録されていたデータ件数を設定します。

(1) 下図のように、Excel の画面下部にあるシート名タブより「システム管理」を 選択します。下図のように Excel の表示内容が変わります。

		A	В	С	D	E	F	G	H	Ι	J
	1	全体情報	9		9	7	0	1	1		集
	2	調査名	項目数上	回答者数	項目数(复	SA項目	MA項目	数量項目	文字項目	回答者数	(実際) 🛽
	3	好きな野球	1016	65000	9	7	0	1	1		
	4										
Г	5	項目情報									
	6	項目No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	7	項目名(半	巨人	阪神	中日	広島	ヤクルト	横浜	改善要望	性別	年齢
	8	形態のコ	1	1	1	1	1	1	4	1	3
	9	データ形!	SA	SA	SA	SA	SA	SA	文字	SA	数量
	10	親元項目									
	11	カテゴリ	2	2	2	2	2	2		2	
	12	小"	фтв — — —								
Ľ	• •			(官理2/9人)	74官理3/ソ	パナム"官"理4 人	〈原ナータ11	<u>/</u> 原丁 ~912	<u>/</u> 原テータ13	3/原丁一知	4./項日加工版
	עאב										

(2) 下図のように、"I 3"セルに「InputData.xls」よりコピーしたアンケートの 回答データ数 10 件の数値「10」を登録します。

	A	В	C	D	E	F	G	Н	Ι	J	
1	全体情報	9		9	7	0	1				ģ
2	調査名	項目数上	回答者数	項目数(复	SA項目	MA項目	数量項目	文字項	回答者数	(『際)	ŀ
- 3	好きな野球	1016	65000	9	7	0	1		10	Į	
4											
5	項目情報										
6	項目No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
-7	項目名(半	巨人	阪神	中日	広島	ヤクルト	横浜	改善要望	性別	年齢	
8	形態のコ	1	1	1	1	1	1	4	1	3	
9	デーカ形	SA	SA	SA	SA	SA	SA	文字	SA	数量	

- (3) Excel メニューの「ファイル」より「上書き保存」を選択して、10 件のアンケートデータを登録 した「野球アンケート.TKO」ファイルを保存します。
- (4) Excel を終了します。

以上で【ステップ3】の作業は終了です。

# ■ステップ 4:太閤の「データ加工」機能で取り込んだデータを編集

このステップでは、【ステップ 3】で作成した太閤データファイルを、アンケート質問票の イメージで集計・解析できるように、太閤の「データ加工」機能を利用して編集します。 編集作業は下記の 2 点です。

- 1. 太閤で使用可能な MA 形式の質問へ変換
- 2. 元データと同様にアンケート質問の並べ替え
- ★ このデータはオリジナルディスクに収録されています。 太閤オリジナルディスク「マニュアル演習用データ」フォルダに「野球アンケート\_002.tko」 として収録されています。

# 1. 太閤で使用可能な MA 形式質問へ変換

元データの回答形式に合わせて【ステップ2】でおこなった項目設定は、

「あなたは○○チームが好きか?」 「はい」→1、「いいえ」→0

と回答する、「単数形式(SA)の質問が6設問ある」と置き換えて、

SA 形式の質問を6設問として太閤に登録しました。

しかし、このままでは SA 形式の 6 質問となり、MA 形式の質問として

集計処理することはできません。

そのため、太閤の「データ加工」機能より「<SA>(Yes/No)→<MA>」を使用して、太閤の MA 形式の質問へ変換します。

- (1) Windows スタートメニューより「EXCEL アンケート太閤」を起動します。
- (2) 「太閤 Ver.5」タブより「太閤ファイル管理」→「読み込み」で、「野球アンケート.TKO」ファ イルを読み込みます。(【ステップ3】で作成した太閤データファイル)
- (3) 太閤データファイル読み込み後、最初に表示される全体情報画面で、 項目数・回答者数が正しく太閤に認識されているか確認します。

![](_page_15_Figure_17.jpeg)

# (4) 「データ加工」→「<SA>(Yes/No)→<MA>」で MA 形式質問作成

「太閤 V5【集計編】」タブより、「データ加工」→「<SA>(Yes/No)→<MA>」 を選択します。下記のダイアログが表示されます。

この「<SA>(Yes/No)→<MA>」は、「(1)[2]巨人~(6)[2]横浜」に分割した6つの SA 形式質問を1つの MA 形式にまとめる機能です。

(TES)NO) < MA> ①	④           処理実行           ギャンセル           データ加工の再実行           データ加工で作成された項目名           (空白)
②	指定の呼出し
適用カテゴリー: カテコリー表示	前回処理の再実行
(1-1)好き	全て適用されないデータの処理
新しい項目名 項目Na 10	● 不明として処理
好きな野球チーム	● 「この中にはひとつもない」カテゴリを追加

# ●画面上の①~④の順で操作してください。

- ① 「(1)[2]巨人 ~ (6)[2]横浜」をマウスで選択します。
- ② カテゴリー表示 ボタンを押した後、「適用カテゴリー」右の「▼」ボタンを押して「(1-)好き」を選択します。
- ③ 「新しい項目名」欄に、「好きな野球チーム」と入力します。
- ④ 処理実行 ボタンを押して変換処理を開始します。
  - ★ 新規作成された設問は、MA 形式となり、「項目 No. 10」位置に登録されます。

# (5) 加工結果をカテゴリー登録画面で確認

カテゴリー登録画面の「(10)[MA][6] 好きな野球チーム」で加工結果を確認 データ加工処理の確認として下図のように、カテゴリー登録画面にて加工結果が確認できます。 「(10)[MA][6] 好きな野球チーム」を選択すると、MA 形式の6カテゴリーとして登録されてい ることを確認できます。

	<u>INo・データ形態・カテゴリー</u>	<u>数</u>	・項目名
(10)[MA][ 6]好きな野球チ	ーム		▼
挿入 移動	<b>削除</b>   コピー  コピ・		(他項目から) 登録
<b>カテゴリー カテゴリ-</b> No. 1 <u>巨人</u> 2阪神 3中日 4広島 5 ヤクルト 6.横浜	-名 -名	質	問文 単数回答(SA)として登録し た項目名が、複数回答(MA) のカテゴリー名として、自動 的に設定されています。

### 2. 元データと同様にアンケート質問の並べ替え

データ加工で作成した設問は、登録されている項目の最後に追加されます。 ここでは、最後に登録された MA 形式質問を、アンケート質問と同様の順番に移動します。また、仮登 録した SA 形式質問を削除します。

#### 行 項目 項目名 データ 親元項目 カテ 小数点 No. 形態 No. ゴリー数 桁数 ◆ ◆ ○ ◆ ○ ◆ ○ ▼ No. $\bullet \circ \bullet$ フラク 〇入力する -1巨人 2 阪神 2 22222 1 3中日 3 1 問1 4 広島 5 ヤクルト 4 1 5 1 6 横浜 2 6 7 1 問2 7 改善要望 4 8 9 8性別 問 3 $\mathbf{2}$ 1 9年齢 問4 3 10 10 好きな野球チーム 問1から再作成 2 6

## ●変換後の「野球アンケート.TKO」の項目設定

### ●項目の並べ替えと削除をおこなう。

![](_page_17_Figure_6.jpeg)

上記の項目の並べ替えを「項目の並べ替え」にておこないます。

★「項目の並べ替え」機能について 機能概要や操作の詳細は「3章 2.項目の並べ替え」をご参照ください。

(1)「太閤 V5【集計編】」タブより、「項目設定」→「2.項目の並べ替え」 を選択します。下記画面が表示されます。

	項目設定/項目の並べ替え								
太閤	太閤データのバックアップ保存 並べ替え実行 処理終了								
」 並	項目No.で べ替え表	ক	順 並べ	■指定で <替え表示					
J	項目No	[データ形態][カテゴリ数]項目名	1	順番指定					
	1	[SA][2]巨人		10					
Ì	2	[SA][2]阪神		20					
	3	[SA][2]中日		30					
	4	[SA][2]広島		40					
	5	[SA][2]ヤクルト		50					
	6	[SA][2]横浜	l	60					
	7	[文字][]改善要望							
	8	[SA][2]性別		80					
	9	[数量][]年齡	2						
	10	[MA][6]好きな野球チーム		100					

# ●「順番指定」欄に設定する内容

- 項目 No.1~6の「順番指定」欄の数字を削除 SA の2 択のデータ加工前の項目は不要→削除する。
- ② 項目 No.10の「順番指定」欄の数字を「100」を「10」に変更 オリジナルのアンケート票と同様に、[MA]形式に加工した 「好きな野球チーム」質問を先頭に移動する。
  - ★「順番指定」欄の番号について 番号には意味がありません。実行時、この番号をキーとして昇順にソートしているだけです。
- ③ 下記画面のように「順番指定」を設定します。
- ④ 並べ替え実行 ボタンを押します。

	項目設定/項目の並べ替え							
7	太閤データ0	処理終了						
	項目No.7 並べ替え表	ड गरे	順 並べ	番指定で 、替え表示				
	項目No	[データ形態][カテゴリ数]項目名	3	順番指定				
	1	[SA][2]巨人						
	2	[SA][2]阪神						
	3	[SA][2]中日						
	4	[SA][2]広島						
	5	[SA][2]ヤクルト						
	6	[SA][2]横浜						
	7	[文字][]改善要望		70				
	8	[SA][2]性別		80				
	9	[数量][]年齢		90				
	10	[MA][6]好きな野球チーム		10				
	11							

- (6) 下記警告画面が表示されます。 はい(Y) ボタンを押します。 項目の並べ替え 可目の並べ替えで、削除される項目があります。 このまま並べ替えを実行すると、項目No.に関連するすべての設定が初 卵化されます。 設定を初期化したくなければ、削除項目をなくして実行してください。 実行前に「太閤ファイルのバックアップ保存」ボタンで、太閤データ ファイルの バックアップをお勧めします。 並べ替えを開始しますか?
- (7) 項目の並び替えを実行後、下記画面が表示されます。

項目設定/項目の並べ替え									
,	太閤データのバックアップ保存 単べ替え実行 処理終了								
	項目No.で 並べ替え表	順番指定で 並べ替え表示							
	項目No	[データ形態][カテゴリ数]項目名	順番指定						
_	1	[MA][6]好きな野球チーム	10						
	2	[文字][]改善要望	20						
	3	[SA][2]性別	30						
	4	[数量][]年齢	40						

★アンケートの回答データも同時に並び変えされます。(「原データ11」シート内容)

赤田台				f問のi	削除		H	I J	
炙史 刖 [		1	2		1164	5	3 7	8	10
Z 回合者(	[巨人]	阪神	中日	広島	ヤ	クルト 横浜	改善要望 性別	「 年齢	好きな野球チーム
3		1	0	1	0	0	入場料を計	1 3	"1,3"
4		0	1	0	0	0	最後までI	1 4	"2"
5		0	0	0	0	0		2 3	<i>"6″</i>
6		0	1	0	1	0	試合時間?	2 2	"2,4"
7		0	0	0	0	1	球場の椅子	1 2	<i>"</i> 5″
8		0	0	1	0	0	大型スクリ	2 2	"3"
9		1	0	0	0	0	TV 放送試	1 (	<i>"</i> 1″
10		0	0	0	0	0	TV 角军i兑力 <sup>≤</sup>	2	<i>"6"</i>
11		0	1	0	0	0	試合のテン	1 4	"2"
12		0	0	0	0	0	地方での	2 2	<i>"_"</i>
13									

			質問の移動	ከ				
本田 仏 !				D		Е	F	
芝史夜	1		2		3	4		5
2 四合者(	好きな野球チーム	7萬天望		性別	年歯	ф ф		
3	"1,3"	、場料を安くし	て欲しい		1	35		
4	"2"	b後までTV 中絶	継して欲しい		1	43		
5	<i>"6″</i>				2	38		
6	"2,4"	《合時間を短く	して欲しい		2	25		
7	<i>"</i> 5″	は 場の 椅子が狭	ξV)		1	23		
8	<i>"</i> 3″	、型スクリーン	を増やして欲しい		2	28		
9	<i>"</i> 1″	▼ 放送試合を≦	多くして		1	35		
10	<i>"6"</i>	▼ 解説が面白。	くない		2	23		
11	"2"	く合のテンポを	早くして		1	45		
12 1	"_"	坊での試合を	増やして		2	24		
12								

# (8) 作成した「野球アンケート.TKO」ファイルを保存して変換作業終了

「太閤 V5【集計編】」タブより「太閤ファイル管理」→「上書き保存」で 「野球アンケート.TKO」ファイルを保存します。

以上で太閤データファイルに変換する作業は終了です。

「太閤 V5【集計編】」タブより「太閤ファイル管理」→「太閤の終了」で太閤を終了します。

★ 太閤データファイル作成後に必ず「データの正当性チェック」をしてください。 作成した太閤データファイルを使用する前に「2章 6.データの正当性チェック」をしてください。このチェックは太閤デー タファイル全体のフォーマットチェックです。

# ■その他:他のデータ変換例

上記【ステップ1】~【ステップ4】で紹介していないデータの変換例をここで紹介します。

- 1. 【ステップ1の別形式1】固定長ファイル(テキストファイル)の変換方法
- 【ステップ1の別形式2】Excel で直接読み込み可能なデータ形式 (Lotus1-2-3/アクセス等のデータ)
- 3. 【ステップ3の別形式1】その他のMA形式データの変換方法
- 4. 【ステップ3の別形式2】アンケート質問データが既にファイル化済みの場合の項目設定方法

# 1. 【ステップ1の別形式1】固定長ファイル(テキストファイル)の変換方法

ここでは、元データを Excel のブック形式データに変換する際の別形式 (固定長ファイル:テキスト形式ファイル)例を記します。

(1) 固定長ファイルとは?

【固定長ファイル】とは、データの区切りがなく一定の文字数で改行されたテキストファイル。デ ータの区切りはないが、行ごとに「前から 10 文字目は性別情報」のように、データ先頭からの文 字の位置で内容は固定化されている形式です。

【データ例】 InputData.txt ファイルとして保存

101000 入場料を安くして欲しい	135
010000 最後まで TV 中継して欲しい	143
000001	238
010100 試合時間を短くして欲しい	225
000010 球場の椅子が狭い	123
001000 大型スクリーンを増やして欲しい	228
100000TV 放送試合を多くして	135
000001TV 解説が面白くない	223
010000 試合のテンポを早くして	145
000000 地方での試合を増やして	224

★ このデータはオリジナルディスクに収録されています。

太閤オリジナルディスク「マニュアル演習用データ」フォルダに InputData2.txt として収録されています。

- (2) 【STEP1】の(1)~(3)と同様にファイルの種別を「テキストファイル」にして 以下のダイアログが Excel メニューの「ファイル」「開く」を選択します。
   「開く ボタンを押すと「テキストファイルウィザード-1/3」が表示されます。
  - ●画面上の①~④の順で操作してください。
  - ① 「元データ形式」で、「スペースによって・・・」を選択します。
  - ② 次へ(N)> ボタンを押します。

選択したデータは区切り文字で区切られています					
○☆へ]をクリックするか、区切るデータの形式を指	定してください。				
元のデータの形式					
」データのファイル形式を選択してください:					
💿 カンマやタブなどの区切り文字によってフ	マールドごとに区場	フトられたデータ(	D		
スペースによって右または左に揃えられた	固定長フィールド	のデータ(型)			
					r
町のは3 3 日期から2=(D): 1 ▲ 二一の一	1-11(0)	000.07	七頭 (いった) 町つ	23	
取り込み開始行( <u>R</u> ): 1 🔶 元のフ	ファイル( <u>O</u> ):	932:日ネ	転 (シフト JIS	5)	
取り込み開始行(B): 1 🚽 元のフ	アァイル( <u>O</u> ):	932:日本	キ語(シフト JIS	5)	
取り込み開始行(B): 1 🚽 元のフ	ファイル( <u>O</u> ):	932 : 🛛 🛪	転 (シフト JIS	5)	
取り込み開始行(B): 1 🛃 元のフ	77f 1l( <u>O</u> ):	932 : 🛛 🛪	転語(シフト JIS	5)	
取り込み開始行(B): 1 テのフ ファイル C¥Users¥esumi_ap2¥Documents¥ズ	アァイル(O): 太閤データ¥Inputl	932 : 日ネ Data2.txt のプ	本語 (シフト JIE レビュー	5)	
取り込み開始行(B): 1 テのフ ファイル C¥Users¥esumi_ap2¥Documents¥ズ	ァイル( <u>O</u> ): 太閤データ¥Inputl	932:日ネ Data2.txt のプ	は語(シフト JIE レビュー	.)	
取り込み開始行(B): 1 テのフ ファイル C¥Users¥esumi_ap2¥Documents¥オ 1101000入場料を安くして欲しい	ファイル( <u>O</u> ): 太閤データ¥Inputl 135	932 : 日ス Data2.txt のプ	\$語 (シフト JIE レビュー	.)	
取り込み開始行( <u>R</u> ): 1 一 一 元のフ ファイル C¥Users¥esumi_ap2¥Documents¥ズ 1 101000入場料を安くして欲しい 2 010000最後までTV中継して欲しい	ァイル( <u>O</u> ): 太閤データ¥Inputl 135 143	932 : 日ス Data2.txt のプ	\$語 (シフト JIE レビュー		
取り込み開始行(R): 1 一 一 元のフ ファイル C¥Users¥esumi_ap2¥Documents¥ズ 1 101000入場料を安くして欲しい 2 010000最後までTV中維して欲しい 3 000001	ァイル( <u>O</u> ): 太閤データ¥Inputl 135 143 238	932 : 日ス Data2.txt のプ	は話 (シフト JIE レビュー		
取り込み開始行(B): 1 テーテーテのフ ファイル C¥Users¥esumi_ap2¥Documents¥ズ 1 101000入場料を安くして欲しい 2 010000最後までTV中継して欲しい 3 000001 4 010100試合時間を短くして欲しい	ッテイル( <u>O</u> ): 気間データ¥Inputl 135 143 238 225	932 : 日ス Data2.txt のプ	は語 (シフト JIE レビュー		
取り込み開始行(B): 1 テ 元のフ ファイル C¥Users¥esumi_ap2¥Documents¥ズ 1 101000入場料を安くして欲しい 2 010000最後までTV中継して欲しい 3 000001 4 010100試合時間を短くして欲しい	ッテイル( <u>O</u> ): 太閤データ¥Inputl 135 143 238 225	932 : 日オ Data2.txt のプ	ະ語 (シフト JIS レビュー		

- (3) テキストファイルウィザード 2/3 が表示されます。 このダイアログでは「区切り文字」の設定をします。
  - ① 固定長のテキストデータなので、1文字ごとに区切り選択します。
  - ② 「データのプレビュー」欄で、正しくデータが区切られていることを確認します。
  - ③ 確認後に 次へ(N)> ボタンを押します。

テキスト ファイル ウィザード - 2/3	? ×
フィールドの幅を指定してください。	
区切り位置を作成する場合は、その位置でマウスのボタンをクリックします。 区切り位置を削除する場合は、その矢印をダブルクリックします。 区切り位置を移動する場合は、その矢印をダブルクリックします。	
データのブレビュー(P)	
	90
1010000入場料を安くして欲しい 138 010000最後までTV中継して欲しい 143 000001 238 0000001 238	Â
	4
キャンセル 〈 戻る(B) 法へ(N) 〉	完了(E)

- (4) テキストファイルウィザード 3/3 が表示されます。
  - ① 「データのプレビュー」欄で、区切られたデータごとに「列のデータ形式」を指定します。
  - ② 通常のデータは「G/標準」ですが、文章データなどは「文字列」の指定をします。Excel に より誤変換されることを防ぐためです。
    - ★ 数値データの内容(2017.12 など)により Excel の日付形式データに変換される場合があります。 日付形式データは太閤で処理できません。誤変換される場合には「文字列」指定します。
  - ③ すべての指定後に「完了」ボタンを押します。

テキスト ファイル ウィザード - 3 / 3	8 ×
区切ったあとの列のデータ形式を選択してください。 列のデータ形式 ○ G/標準(3) ◎ 文字列(7) ○ 日付( <u>D</u> ): YMD ○ 削除する( <u>1</u> ) ②	排ですると、数字は数値に、日付は日付形式の値に、その他の値は文字列に
データのプレビュー(P)	
1010000入場料を安くして欲しい 010000最後までTV中継して欲しい 000000 0100000 01000001 010000001	13001/標準 185 1443 2388 2225
	(3) キャンセル 〈戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

(5) 読み込んだデータが表示されます。

ここで読み込んだーデータの内容を確認します。

「列がずれていないか?」

「数値データが右詰表示されているか?」(右詰=数値/左詰=文字として認識) 「誤変換されていないか?」(数値が日付表示/時間表示に誤変換されていないか?) など確認します。

							Tee	utData but	Microsoft F	weel		
	- 9 - (*						Inp	utData.txt -	MICROSOFE E	xcel		
771	い ホー	4	挿入	ページ レイアウ	か 数式	データ						
Ê	<b>₩</b>	MSI	コシック	•	11 · A	A* ==	≡ ≫∵	言" 標準	l	*		
貼り作	<sup>まけ</sup> 🍼	B 2	<u>n</u> .	🗄 🔹 🖄	· <u>A</u> · ] #	• = =	≡ ∰ ≇	· · · · ·	· % ,	•.0 .00 .00 →.0	条件付 書式・	き テーブルとして ・ 書式設定・
クリッフ	ホード ゅ			フォント		Гы	配置	Es.	数値	Es.		スタイル
	A		В	С	D	E	F	G	Н	I		J
1		1	0	1	0	0	0	入場料を安	1		35	
2		0	1	0	0	0	0	最後までT	1		43	
3		0	0	0	0	0	1		2		38	
4		0	1	0	1	0	0	試合時間を	2		25	
5		0	0	0	0	1	0	球場の椅子	1		23	
6		0	0	1	0	0	0	大型スクリ	2		28	
7		1	0	0	0	0	0	TV 放送試	1		35	
8		0	0	0	0	0	1	TV 解説が	2		23	
9		0	1	0	0	0	0	試合のテン	1		45	
10		0	0	0	0	0	0	地方での話	2		24	
11												
10												

- (6) 取り込んだデータを保存します。
  - Excel のシート上に表示されたデータを保存します。
     Excel メニューの「ファイル」→「名前を付けて保存」を選択すると「名前を付けて保存」
     ダイアログが表示されます。
  - 下図のようにファイルの種類を「Excel97-2003 ブック(\*.xls)」形式を選択して保存(S)ボタンを押します。

▲ 名前を付けて保存			X
○○ - 🖟 « ユーザー , es	sumi_ap2 🖡 マイドキュメント 🕨 太閤	データ 🔹 😽 太陽	間データの検索
整理 ▼ 新しいフォルダー			:= - 🔞
<ul> <li>2011</li> <li>2012</li>     &lt;</ul>	* 名前 E	更新日時	種類 サイズ
■ デスクトップ	ファイルの種類を「Exce 形式で保存します。	l97−2003 ブック(*.xls)	)
<ul> <li>▲ ボリューム (C:)</li> <li>ローカル ディスク (D:)</li> <li>ファイル名(N): InputData.x</li> </ul>	- <	m.	•
ファイルの種類(I): Excel 97-20	03 ブック (*.xls) &で味け 9 る		
		ツ−ル( <u>L</u> ) ▼	森( <u>S)</u> キャンセル

③ 「InputData.txt」ファイルが「InputData.xls」として、Excel 形式データに変換され、 保存されます。

# 2. 【ステップ1の別形式2】Excel で直接読み可能なデータ形式

ここでは、元データを Excel のブック形式データに変換する際の別形式 (Excel で直接読み込めるデータ形式ファイル)例を記します。

- (1) Excel を起動します。
- (2) Excel メニュータブの「ファイル」→「開く」を選択します。
   Excel2013 以降の場合には、「開く」画面から「参照」を選択すると、「ファイルを開く」ダイアログが表示されます。
- (3) ファイルの種別を指定の形式を「すべてのファイル」「Access 形式」など、読み込むファイル形 式に設定すると読み込む元データファイル名が表示されます。 このファイルを選択して 開く(0) ボタンを押します。

🗶 ファイルを開く			×	
	ニメント ▶ 太閤データ	<ul> <li>▼ ◆</li> <li>★</li> <li>★<!--</th--><th>٩</th><th></th></li></ul>	٩	
整理 ▼ 新しいフォルダー		8== •	• 🔳 🔞	
Microsoft Excel	ドキュメント ライブラ <sup>太闘データ</sup>	リ 並べ替え: フォ	†ルダー ▼	
🚖 お気に入り	名前	更新日時	種類	
📜 ダウンロード	📋 InputData.txt	2016/05/10 10:53	テキスト ドき	
📃 デスクトップ				
🔄 最近表示した場所				
■ ドキュメント	Га	トベアのファイル・タ	在r 砂 宁 7	オスと ファイルタが
🐔 OneDrive	19		手に設た	9 9C, 7 1 10 - 10
	表	示されます。		
📃 デスクトップ				
🍃 ライブラリ				
esumi_ap2				
■ コンピューター		,		
🚨 ボリューム (C:) 🔹	•		۲.	
ファイル名(N):	InputData.txt	テキスト ファイル (	*.prn;*.b 👻	
	<i>у</i> -	·/レ(L) ▼ 開<( <u>0</u> ) ▼	キャンセル	

(4) 読み込んだデータが表示されます。

「列がずれていないか?」

「数値データが右詰表示されているか?」(右詰=数値/左詰=文字として認識) 「誤変換されていないか?」(数値が日付表示/時間表示に誤変換されていないか?) など確認します。

ſ	🗶   🔓	19-0	<del>-</del>					Inp	utData.txt	- Microsoft E	Excel		
	ファイル	レ ホー	4	挿入	ページ レイアウ	)ト 数式	データ						
	Ê	Å	MS	Pゴシック	•	11 · A	A = =	= %	■ 標	ŧ	Ŧ		
	貼り付し	t 🌍	в	<u>u</u> .	🗄 - 🖄	· <u>A</u> ·   <u>#</u>	• 🗉 🗉	≡ ∰ ∰	·a• - 🛒	- % ,	00. 0. 00. ♦.0	条件付 書式	き テーブルとして ・ 書式設定 、
	クリップオ	ñ−F ⊑			フォント		Gi .	配置	Es.	数値	G		スタイル
		A		в	С	D	E	F	G	н	I		J
	1		1	0	1	0	0	0	入場料を	ই 1		35	
	2		0	1	0	0	0	0	最後までT	1		43	
	3		0	0	0	0	0	1		2		38	
	4		0	1	0	1	0	0	試合時間	٤ 2		25	
	5		0	0	0	0	1	0	球場の椅	<del>.</del> 1		23	
	6		0	0	1	0	0	0	大型スクリ	- 2		28	
	7		1	0	0	0	0	0	TV 放送詞	ៃ 1		35	
	8		0	0	0	0	0	1	TV 解説カ	5 2		23	
	9		0	1	0	0	0	0	試合のテ:	1		45	
	10		0	0	0	0	0	0	地方での	ī 2		24	
	11												
I	10												

# 3. 【ステップ3の別形式1】その他のMA形式データの変換方法

回答数が決められていて、指定された回答欄にカテゴリー番号を記入する方式の 質問の変換方法を説明します。

### ●アンケート質問イメージ

問1.	あなたの	の好きな野	野球チーム	ムを全てお	お教え下す	きい	()	まるつき	ミで)
	1.巨人	2.阪神	3.中日	4.広島	5.ヤクルト	6.	、横浜		,
【解答	[5] 【 [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1]								
	1番目		2 番目		3 番目				

# ●データイメージ(6カテゴリーの SA 形式質問が3つある形式)

	А	В	С	D
1		1	2	3
2	回答者 No.	1番目	2 番目	3 番目
3	1	1	3	
4	2	2		
5	3	6		
6	4	2	4	
7	5	5		
8	6	3		
9	7	1		
10	8	6		
11	9	2		
12	10	-		

- (1) 問1の設問の場合、一度6カテゴリーのSA形式の質問が3つあるとして太閤に登録します。
- (2) 太閤のデータとして登録後「太閤 V5【集計編】」タブより「データ加工」グループの
   「5. <SA,MA>→<MA>(積み上げ)」を使用して、

3 質問に分割されている質問を1つの MA 形式質問へ変換します。

# ●データイメージ(6カテゴリーの SA 形式質問が3つある形式)

	•						
	Α	В	С	D		E	
1		1	2	3		4	
2	回答者(	1番目	2 番目	3 番目		好きな球団	
3	1	1	3			"1,3"	
4	2	2				"2"	
5	3	6				"6"	
6	4	2	4			"2,4"	
7	5	5			$\rightarrow$	"5"	
8	6	3				"3"	
9	7	1				"1"	
10	8	6				"6"	
11	9	2				"2"	
12	10	-				"_"	

- (3) データ加工をおこなうと上記表のように、3つ SA 形式に分割されていた質問が1つのMA形式質問に統合されます。(B~D列 → E列)
  - ★ 操作の詳細は「5章 5.<SA,MA>→<MA>(積み上げ)」をご参照ください。

4. 【ステップ3の別形式2】

アンケート質問データが既にファイル化済みの場合の項目設定方法 項目名(質問)やカテゴリー名がファイルとして手元にある場合の項目設定方法を説明します。

# ●操作概要

- (1) 項目名のみ仮の名称(ダミー)で項目設定をおこないます。(太閤の項目設定)
- (2) 太閤データファイル内の「システム管理」シートの項目名欄,カテゴリー名欄に、 直接名称をコピーします。
- (3) 項目設定で再度、項目名登録をおこないます。
  - ★ ダミー名称で項目作成後に、ダミー名称の項目名→正式な項目名に変更します。 この方法は、システム管理シートの該当セルのみを変更するため、操作ミスを起こしにくい方法です。

# ●操作手順

(1) 項目名のみ仮の名称(ダミー)で項目設定をおこないます。

![](_page_26_Figure_10.jpeg)

(2) 「太閤 V5【集計編】」 タブより、「切り替え」 グループの「Excel へ」を選択します。

太	閣V5【集計編】	太閤V5【解析編】 太閤V5【グラフ編】	1		
ッ <b>ク</b> -	データ加工 🔻	1.集計条件の設定 ▼ 4.数量クロス集計 ▼	1.印刷	切り替え▼	マニュアル/終了 🗸
		2.単純集計		Exce	
		3.クロス集計		全体	情報画面へ
エック	データ加工	集計	印刷	別リ首へ	メニエア ルノ 赤冬 」

#### ★ 【以降の操作についてのご注意事項】

以降の操作は、太閤データファイルのファイル内部を直接操作します。 指示以外のセルを操作すると、EXCEL アンケート太閤が正常に動作しない場合があります。 十分にご注意ください。 また、操作前に「2 章 7.太閤データのバックアップ保存」により、太閤データファイルのバックアップをすることをお勧め します。

- (3) 太閤データファイルの「システム管理」シートが表示されます。 「システム管理」シートには、「項目設定」「カテゴリー名登録」の内用が登録されています。 この内容を見ると
  - ① 項目設定で指定した「Qus-1」~「Qus-9」の内容が7行目に設定されています。
  - ② カテゴリー名称が16行目以降に設定されています。
     (カテゴリー名称はまだ未設定のため「C-1」「C-2」等のダミー名称)

//			01 ×	/							
	A	В	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	全体情報	9		9	7	0	1	1			集計
2	調査名	項目数上	回答者数	項目数(复	SA項目	MA項目	数量項目	文字項目	回答者数	(実際)	回答
3		1016	65000	9	7	0	1	1			
4		0									
		9							1		
- 6	項目No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	)
				~ ~		~ -	~ ~	~ ~			<u> </u>
8	形態のコ	1	1	1	1	1	1	4	1	3	3
9	データ形!	SA	SA	SA	SΑ	SA	SA	文字	SA	数量	
10	親元項目										
11	カテゴリ	2	2	2	2	2	2		2		
12	小数点桁										
13											
14						-					
1!	カテゴリ・	~名(半角	<u>32文字,</u>	1~250)							
10	1	C-1	C-1	C-1	C-1	C-1	C-1		C-1		
11	2	C-2	C-2	C-2	C-2	C-2	C-2		C-2		
1	3										
19	N NI 21777		<b>倍1田</b> の (2.7)	この時期の 人	フテノ管理用ル	/百二、万44	/西二、カ4の	/西型、540			
			(BIEZ / 9X)	741日11113 / ソ	ス/ム官理4人	(原ナータ11)	∠原丁 1912	/原子 一知る			

# ●システム管理シートのイメージ

●「原データ 11」シートのイメージ

③ 項目設定で指定した「Qus-1」~「Qus-9」の内容が2行目に設定されています。

	A B	െ	D	E	F	G	H	Ι	J	K
1 2	回答者(orQus-1	_ 🕥 Qus-2	L Qus-3	Qus-4	Qus-5	Qus-6	Qus-7	Qus-8	Qus-9	1
4	2									
5	3									
6	4									
7	5									
8	6									
9	7									
11	9									
12	10									
14	▶ ▶ ♪ システム管理 /シ	ステム管理2/	システム管理3	~システム管理4	🗋 原データ	11 /原デー5	112/原データ1	3] 4	i	

★ 【原データ11~14のデータフォーマット】
 1 行目:回答データの項目 No.
 2 行目:項目設定で登録した項目名
 3 行目:3~65003 回答データ
 「原データ11」:項目 No.1~254/「原データ12」:項目 No.255~508
 「原データ13」:項目 No.509~762/「原データ14」:項目 No.763~1016

- (4) 「好きな球団質問データ.xls」にある項目名称、カテゴリー名称を「システム管理」シートにコピーします。
  - ① 「Qus-1」~「Qus-9」が設定されている赤枠①セルにそれぞれの項目名称をコピー
  - ② 「C-1」「C-2」の青枠セルに①セルの設問名に対応するカテゴリー名称をコピーします。
    - ★ コピー時には「ホーム」タブの「クリップボート」グループより「貼り付けのオプション」→「形式を選択して貼り付け(S)」ダ イアログを表示し、「貼り付け」オプションを「値(V)」として貼り付けます。 コピーの方法の詳細は【ステップ 3】の「(2)アンケートデータのコピー」をご参照ください。
    - ★ ①② 以外の部分は変更しません。
  - ●「システム管理」に「好きな球団質問データ.xls」の項目名・カテゴリー名部分をコピーします。

好きな	试动001.TK	io [互	換モー	K]					_					-		-	
		В		C		D	]	3	F		G		H	I		J	
	<u>全体情報</u> 把本夕		y waar	다 소 ㅋ	. <del>**</del> ** -•7	: : ₩6-//		<u>۲</u>	35.4.7	U 74 750	*6.8.	<u> </u>	ا تحديد بالموسات.		7. 米レ	//	- 1
2	調宜名	項目	<b>82 F.</b> 1018	印合有	<u> </u>	目数目		<u>-項目</u> 7	MA.	<u>日限</u> ①	<u> </u>	<u>頃日</u> 1	又子項	<u>目凹合</u> 3 1	百致	(美除)	<u> </u> [
3 4			1010	090	100		2			0		1		1			_
5	項目情報		1														
6			1		2	(	2	Л		٦		ß	I	7	Q		9
	項目名(半	Qus-1		Qus-2	Qu	ıs-3	Qus-	4	Qus-5	i	Qus-6		Qus-7	Qus-8		Qus-9	
8		C . A	±	C . A	- 1 a	د ۸		Ŧ	G A	Ŧ	C A	Ŧ		TCA	Ŧ	*#=	-3
9 10	アータル! 朝元頂目	SА		SА	5	A	SA		SA		SА		XŦ	SA		<u> </u>	
11	<b>祝</b> 元 場 ロ 「 カテゴリ・		2		2	2	2	2		2		2			2		_
12	小数点桁		_					_		_					_		
13	質問文 (半																
14	平均值指注	0		0.0. I. H		050)	<b> </b>							_			+
15 10	カテニリ		医曲	<b>39⊽</b> 52 ∩_1		2 9 5 11 1	0_1		0.1		<u>0 1</u>			0.1			+
$\frac{10}{17}$		$C^{-1}$		C-2		·1 ·2	$C^{-1}$		C-2		$C^{-1}$			0-1			
18	(	0 0		00	ľ	U	0.0		00		0 0			0 0	J		
19		お田庭町	9 <u>-</u> -/-						1				1	-			1 53
20		and bein	 -												1		
$\frac{21}{22}$	1 EA		阪神	3	<b>₽</b> ₿	広い		ヤク	- '//ŀ	横浜	Ę	改善	- 要望 性	:51	年齢	ì	
23	2	-															
24	3 Itl	-	はい	- 1	<u> まい -</u>	lti	۱ . –	ltt	۱ -	111	-		男	性			
25	5	え	ເນເນ	えい	いいえ	ູ່ເນ	れ	1,11,	え	ເນີ	え		又	1±			
26 97		Sheet	1														
41					-		1		1			_	1	1			

# ●コピー後のイメージ

-											
5	項目情報										
6	項目No.	Ί 1		<u>0</u>	১ ১	٦ L	۵ I	7	0	9	
- 7	項目名(	巨人	阪神	中日	広島	ヤクルト	横浜	改善要望	性別	年齢	
8	形態のコ	ر ا	-	±]	тI т	.  <u> </u>	L T	± *	T	3	
9	データ形!	SA	SA	SA	SA	SA	SA	文字	SA	数量	
10	親元項目										
11	カテゴリ	2	8	2	2 2	2 2	2		2		
12	小数点桁										
13	質問文(判										
14	平均值指:		⊥ ② ∟								
15	カテゴリ										
16		はい	はい	はい	はい	はい	はい		男性		
17		いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ		女性		
18				•	•	•	•	•			

# (5) 項目設定の変更を確定します。

「太閤 V5【集計編】」タブより、「項目設定」グループの「1.項目設定」を選択します。 下図① (4)でコピーした項目名称が設定されて表示されます。 ここでもう一度② 登録 ボタンを押して、項目設定の変更を確定します。

# ●「項目設定」シートの項目名称の変更を確認します。

			I	茰目	設定/修正								
	] [1	[=	SA, 2	=M.A 登録	λ, : ]]	3=数量 <b>取消</b>	t,4=文字 <b>処理終了</b>						
行項 No.No フラグ		項目名		•	デー: 形態	タ ミ ▼	親元項目 No. ○ ▼	カラ ゴリ・ 〇	小¥ テ ← <b>数</b>	0.0.1119) 小 <u>教点</u> 析 <u>教</u> ○ ▼	(または「データ加工」」 <b>賃間文</b> ×入力しない		
1 2 3 4 5 6 7 8 9	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	前ページの コピーした内 されています	(4) で SP容に変更 す。			$     \begin{array}{c}       1 \\       1 \\       1 \\       1 \\       1 \\       4 \\       1 \\       3     \end{array} $			2 2 2 2 2 2 2 2 2	Lun			

### ●「原データ 11」シートの項目名称も変更されています。

「太閤 V5【集計編】」タブより、「切り替え」「Excel へ」で太閤データファイルを表示して、 「原データ 11」シートを選択します。

ſ		A	В	C	D	E	F	G	H	Ι	J
	1		1	. 2	3	4	5	6	7	8	9
	2	回答者(or	巨人	阪神	中日	広島	ヤクルト	横浜	改善要望	性別	年齢
U	২	1									
	4	2									
	5	3									
	H 4	▶ N [ システム	管理/システ	ム管理2 /シン	なテム管理3/	システム管理4	〕原データ11				

#### ★ 項目 No と格納データシート名

EXCEL アンケート太閤では下記のように項目 No.ごとにアンケートデータ情報を 複数のシートに分けて管理しています。 項目 No.1~ 254 「システム管理」「原データ 11」 項目 No.255~508「システム管理 2」「原データ 12」 項目 No.509~762「システム管理 3」「原データ 13」 項目 No.763~1016 「システム管理 4」「原データ 14」